

経営企画部 企画課

経営企画部長 兼 企画課長 山崎 啓嗣

概要

2025 年における企画課の活動は、2023 年から取り組んでいる「看護師確保プロジェクト」をさらに加速させた一年となりました。医療従事者の不足は厳しさを増しており全国的な課題となる中、当会においても採用活動の多角化と職場環境の改善を並行して推進しました。

他方で、少ない人員でも業務が回るように、近年急速な進歩を遂げている AI に着目し、病院経営に大きく関わるデータ分析や、職員の病院理解を促進するための資料作成についても、より高度かつスピーディーに行えるよう、積極的な活用を開始しました。AI については、デザイン制作の場面においても活用を図り、時間的な効率化につなげたいと考えています。

2025 年は、組織面でも見直しがあり管理部の再編が行われ、経営企画部に属していた ICT 推進課は DX 推進部へ、総務部に属していた広報課は経営企画部へ移管されました。

経営企画部としては、プロジェクト推進役の企画課と広報機能をあわせて、情報発信と経営戦略が一体化され体制が強化されたと考えています。

次年度も引き続き質の高い医療提供体制を維持すべく、持続可能な体制の構築に取り組みたいと考えています。

1. 看護部 人材確保に係る支援

前年に続き「看護師確保プロジェクト」として看護師の採用活動支援を行いました。情報発信して興味を持っていただき、来院して詳しく知ってもらう。そしてフォローアップするという一連の採用プロセスを考慮した取り組みに注力しました。

隙間のない支援、より広範囲な活動とすることを意識し、ポスターやパンフレット、ノベルティグッズのデザインから発注、説明会の運営、さらには次の戦略に繋げるためのデータ集計、資料作成まで実務面を主導的にサポートしました。

前年度に続き、職員と近森病院長とのランチミーティングの運営や、実習に来ている看護学生の専用スペースの環境改善も継続して実施しました。

① 学校訪問

看護部担当者に同行しての学校訪問を継続しました。2025 年度は活動範囲を前年より広げ、1 月から 2 月にかけては高知県内 7 校および四国 4 県の大学 9 校を訪問。さらに 5 月から 6 月には県内の高等学校等 10 校を訪問しました。

各校の進路担当教員と進路状況などを情報交換するとともに、当院の採用試験やイベントなどを案内しました。ご多忙の中快くご対応いただいた教育機関の皆様にご心より感謝いたします。

② 近森病院長とのランチミーティング

職員のモチベーション向上と風通しの良い組織風土を築くことを目的とし、病院長とのランチミーティングを継続実施しました。

企画課と秘書課で連携して運営し、看護部およびコメディカル職員を中心に計 36 回開催し約 140 名が参加しました。事務部門として円滑な日程調整や会場・食事の手配を行い、対話を通じた組織の活性化につながるよう努めました。

③ 高知県看護職員就職フェア、就職説明会

採用活動の支援として、3月に開催された高知県主催の「看護職員就職フェア」をはじめ、県外での各就職説明会に看護部とともに出席しました。

当課では、ブースデザインの企画・設営、当日の運営補助までを一貫して担当しました。

高知県看護職員就職フェアでは約 60 名、マイナビ合同就職説明会では計 250 名の方に、当会ブースへ来場いただきました。



④ 「日本一はたらきやすい病院アワード」への出場支援

毎年7月に、国内最大級の医療の展示会である国際モダンホスピタルショウと同時開催されている”ナースまつり”内の企画『日本一はたらきやすい病院アワード』に当会看護部が出場するにあたって、企画課では広報課と連携し、予選から本選に至るまでの資料作成支援などをおこないました。

同アワードは、看護師が自施設の魅力をプレゼンテーションし、来場者等の投票により評価されます。看護部と共同で練り上げたプレゼンは視聴者から高い評価をいただき、予選を3位で通過して東京での本選出場を果たしました。惜しくも受賞には至りませんでしたが、職種を超えたチーム編成により自施設の価値を再発見・発信する貴重な機会となりました。

2. イベント支援

法人内イベントの運営、附属看護学校と母体病院の連携を活かしたオープンキャンパスの開催補助、さらには全国規模の学術集会の開催調整といった多様な業務に対応しました。

① 近森病院附属看護学校 10 周年記念パーティー

近森病院附属看護学校は、開校 10 周年の節目を祝い、卒業生および関係者を招いた記念パーティーを開催しました。企画課では、会場を彩る記念パネル等の制作・設営をはじめ、当日の運営補助を行いました。懐かしい面々が集まり大変有意義な宴となりました。



② 近森病院附属看護学校 オープンキャンパスサポート

近森病院附属看護学校のオープンキャンパスでは、広報物およびオリジナルノベルティグッズのデザイン・制作を企画課で担当しました。また、病院と連携した「オープンキャンパス 母体病院編」においては、掲示物制作や会場設営を通じて円滑な運営をサポートしました。

本取り組みは、参加者が実際の看護現場を体感し、将来の働く姿をイメージできる貴重な機会となっています。今後も未来の看護師人材の確保・育成に向けた多角的に支援していききたいと思います。

3. ALL CHIKAMORI 近森就職セミナー

前年に引き続き、多職種合同の就職セミナーを3月1日と5月3日に開催しました。企画課は事務局として、開催日程の調整から告知、ポスターデザイン、当日の運営まで全般的に担当しました。

当院で働く13職種が参加する本セミナーは、各専門職の役割や職種間の連携を直接聞くことができるプログラムとなっており、当院の強みである「チーム医療」を実感していただけるよう工夫しており今回も多くの評価をいただきました。



4. 高校生進路発見セミナー

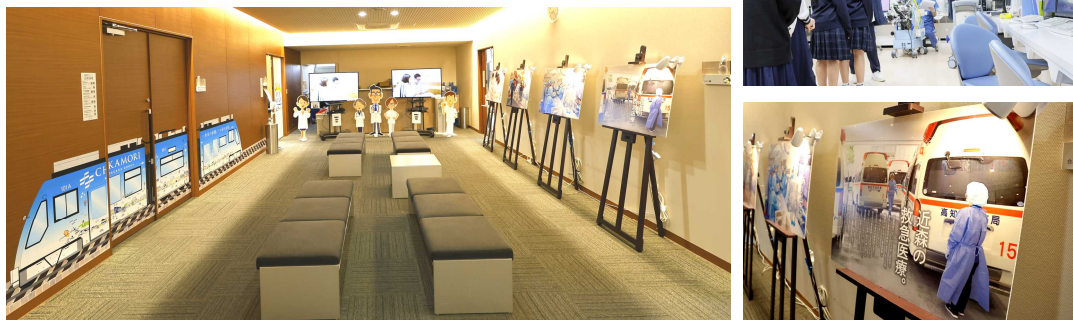
医療職に興味を持つ高校生から、かねてより当会の就職セミナーへの参加希望をいただいていたことを受け、新たに『高校生進路発見セミナー』を5月3日と11月1日の計2回開催しました。

本セミナーは、高校生の皆さんに医療現場の「リアル」を知っていただき、将来の進路選択に役立てていただくことを目的として企画しました。

当日は、職員との面談を行った後、病院見学に回るプログラムで、沢山の高校生たちが参加してくれました。

開催後のアンケートでは、「実際に働く人から話を聞くことができてよかった」「普段見られない病院の裏側も見ることができ、医療の仕事にさらに興味がわいた」といった感想を数多くいただきました。

今後も、高知県全体の医療人材確保、育成のために積極的に貢献していきたいと考えています。



5. 第10回 病院体験ツアー

7月31日、8月1日の2日間にわたり、第10回「病院体験ツアー」を開催しました。今回は、中学3年生から高校3年生まで計22名の生徒の皆さんに参加していただきました。

体験コースでは、手術室の訪問やDr.カーへの乗車、腹腔鏡手術のシミュレーション体験など、実践的なプログラムを用意しました。参加した生徒さんが、職員の説明に熱心に耳を傾け、主体的に質問を投げかける姿が非常に印象的であり、貴重な体験の場を提供できたと感じています。

この取り組みを通じて、一人でも多くの若者が医療の道に興味を持ち、将来の医療を担う人材として成長されることを願っております。今後も、地域の人材育成に寄与する活動として継続して取り組んでまいります。また、今回も創意工夫を凝らした体験プログラムを準備していただいた11部署の皆さんに心より感謝いたします。



6. その他

6.1 診療実績の月次報告

職員一人一人が具体的な診療実績を意識し、日々の業務に取り組めるよう、毎月の救急搬入件数や手術件数、平均在院日数などの主要な指標を職員向けに公開しています。

単なる数字の報告にとどまらず、考察も加えることで、一人一人が自院の置かれている状況を理解し、共通の目標を持って行動するきっかけにつなげたいと考え、この取り組みを続けています。

今後も、正確な情報をタイムリーに共有することで、病院全体のモチベーション向上と、質の高い医療の提供に貢献していきたいと考えています。

6.2 データ分析

業務改善に向けたデータ分析、資料作成等

- ・救急搬入件数の推移
- ・救命救急センターへの「緊急」患者搬送受入件数
- ・高知県_救急搬送 受入不可件数（施設別）
- ・近森病院保育室拡張に係る、職員出生数の集計
- ・高知県人口と職員数比較
- ・近森病院 年齢別看護師数
- ・入院患者年齢の推移
- ・外来患者年齢の推移
- ・ER 診療実績
- ・救急車出動実績
- ・救急搬送件数（緊急度別比較）
- ・高知県 将来の医療圏イメージ

- ・手術件数の推移
- ・近森病院 CPA 発生件数
- ・高知県 出生数
- ・高知県看護教育機関の状況
- ・全国 救急搬送件数比較
- ・救命救急センターの評価結果（令和 6 年）※全国施設追加
- ・駐車場利用状況
- ・DPC 緊急入院患者数
- ・DPC 退院患者数

- ・高知県救急隊の搬送件数（速報）
- ・救急搬送件数（月次データ）
- ・診療実績の月次報告（Vital Sign）
- ・救急搬送 受入件数（2015.4～）

毎年作成している資料

6.3 清掃活動

管理部有志で続けている清掃活動は 12 月で丸 7 年が経過しました。
※毎月 25 日は清掃活動の日



6.4 ランチタイム音楽会サポート

管理部有志の数名により始まった、ランチタイム音楽会の活動をサポートしています。月一回、お昼休みの 20 分間、管理棟フロアが優しい音色に包まれるこの企画は、忙しい業務の合間の大切なリフレッシュの時間になっています。

6.5 立入り調査対応等

- ・高知市保健所 立入検査：2025. 12. 25(定期検査)
→指摘事項なし

6.6 その他事務局対応

- ・VHJ 経営調査：2025. 9. 16
- ・地域医療連携推進法人高知メディカルアライアンス
- ・高知県病院・診療所事務長連絡協議会
- ・第 38 回一般社団法人日本看護学校協議会学会

7. ホームページ、ポスター、サイン類のデザインに関する対応 (作成資料詳細は割愛)

8. 人員配置について

- | | | |
|------|--------|-------------------------|
| 4 月 | 中平 光保 | 入職 |
| 8 月 | 前野 さくら | 異動（経営企画部 企画課→経営企画部 広報課） |
| 7 月 | 由井 綾乃 | 入職 |
| 12 月 | 由井 綾乃 | 異動（経営企画部 企画課→総務部 秘書課） |